

# 平成27年度2月補正予算の内訳

## 1 国の補正予算に伴う補正

37億5,466万2千円

### 一般会計

37億5,466万2千円

- |                       |              |   |
|-----------------------|--------------|---|
| ① 個人番号カード等関連事務        | 1億9,730万6千円  | 国の通知に基づき、通知カード・個人番号カード関連事務に係る地方公共団体情報システム機構への交付金を増額する。  |
| ② 自治体情報セキュリティ強化対策事業   | 1億4,840万円    | 29年度からのマイナンバーを活用したオンラインの情報連携を踏まえ、庁内LANシステムのセキュリティを強化するため、システム改修を行う。                                 |
| ③ 年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業 | 32億1,669万3千円 | 27年度の臨時福祉給付金の対象者のうち、28年度中に65歳以上となる者に対して給付金を給付する。  |
| ④ 福祉情報システムの改修         | 9,036万2千円    | 児童扶養手当及び保育料に係る28年度の制度改正に対応するため、福祉情報システムの改修を行う。  |
| ⑤ 児童養護施設等における学習環境改善事業 | 140万円        | 児童養護施設等に入所中の子どもなどが利用できるパソコンの設置に要する経費を補助する。  |
| ⑥ 不妊治療費助成事業           | 1,800万円      | 初回治療の助成額を拡充するとともに、男性不妊治療の助成対象を拡大する。   |
| ⑦ 「有給長期インターンシップ」モデル事業 | 535万2千円      | 若者が地元企業をより深く知ることができる機会を確保し、地元企業への就職、定着につながるよう、地域の大学や企業との連携による「有給長期インターンシップ」にモデル的に取り組み、その成果と課題を検証する。 |

⑧ 「協同労働」モデル事業	3,570万8千円	自らが出資して経営に参画し、生きがいを感じながら地域課題の解決に取り組む労働形態である「協同労働」により、高齢者の働く場を創出する仕組みを構築するためのモデル事業を実施する。
⑨ 魅力ある都心づくり推進事業	1,530万円	広島都市圏の発展をけん引する役割を担う都心部のにぎわいの創出や回遊性の向上について、県市が連携して取り組む。
		(負担割合 県1/2、市1/2)
		都心活性化プランの策定 880万円
		経済界や有識者等で構成する懇談会の意見などを踏まえ、都心活性化の方向性等を示したプランを策定する。
		都市計画制度を活用した都心部の活性化 410万円
		モデル地区における街並み誘導型地区計画の適用に向けた地権者の勉強会の支援等を行う。
		広島駅周辺地区のまちづくりの推進 240万円
		広島駅周辺地区における事業者等によるエリアマネジメント体制構築に向けた取組を支援する。
⑩ 道路・橋りょう整備	1,600万円	道路法面防災
		下佐東線(宇賀工区)
		落石防護網設置
⑪ 楕円形の都心づくりを支える歩行環境の整備	680万円	楕円形の都心における回遊性の向上とにぎわいの創出に向け、「広島駅周辺地区の歩行者ネットワーク整備計画」及び「紙屋町・八丁堀地区の歩行環境整備計画」、両地区をつなぐ「西国街道を軸としたにぎわいづくり計画」を策定する。
		(負担割合 県1/2、市1/2)
⑫ 私立幼稚園就園奨励費補助システムの改修	334万1千円	私立幼稚園就園奨励費補助に係る28年度の制度改正に対応するため、システムの改修を行う。

## 2 一般補正

195億4,408万5千円

### (1) 一般会計 98億1,755万円

- |                          |              |  |
|--------------------------|--------------|--|
| ① 公益財団法人広島市スポーツ協会に対する出えん | 1,000万円      | 少年野球振興基金への積立金<br>民間からの寄附金相当額<br>27年度末残高 1億4,444万1千円  |
| ② 過年度分国庫支出金返還金           | 8億6,282万2千円  | 国庫負担金等の精算に伴う返還金<br>(26年度精算分)   |
| ③ がん検診事業                 | 1億6,538万8千円  | 受診者数の増による追加額<br><br>所 要 額 10億8,938万1千円<br>既計上額 9億2,399万3千円<br>補 正 額 1億6,538万8千円              |
| ④ 法定外予防接種被害救済給付金支給       | 4,270万円      | 予防接種法に規定されていない期間に本市が実施した子宮頸がんワクチン接種により、健康被害が生じた者に対し、給付金を支給する。                                |
| ⑤ 国民健康保険事業特別会計への繰出金      | 64億8,978万8千円 | 療養給付費負担金返還金(26年度精算分)等 8億7,531万円<br>保険料の減収による追加額 56億1,447万8千円                                 |
| ⑥ 民間保育園運営費               | 11億9,726万9千円 | 公定価格(国基準運営費)の増等による追加額<br><br>所 要 額 122億6,767万7千円<br>既計上額 110億7,040万8千円<br>補 正 額 11億9,726万9千円 |
| ⑦ 港湾整備                   | 2億6,498万9千円  | 県施行港湾整備事業負担金<br>事業費の決定による追加額   |
| ⑧ 街路整備                   | 5億468万2千円    | 霞庚午線<br>補助内定による追加額   |

- ⑨ 給与改定 2億7,991万2千円 給与改定率 0.24%  
 期末・勤勉手当 0.10月分増額  
 給与改定実施時期 27年4月1日

(債務負担行為)

追 加

事業名	期 間	限 度 額	備 考
道 路 整 備 (矢口安古市線など29路線)	28年度	6億6,900万円	工事の早期発注のため

(2) 特別会計 96億3,913万5千円

- ① 公債管理特別会計 20億円 若草町地区市街地再開発事業の保留床管理法人からの貸付金償還に伴う市債の繰上償還  
 公債費
- ② 後期高齢者医療事業特別会計 202万1千円 保険料過誤納還付金
- ③ 介護保険事業特別会計 5億8,516万3千円 介護給付費国庫負担金等返還金(26年度精算分等) 4億9,207万9千円  
 介護給付費準備基金への積立金 9,308万4千円  
 26年度決算剰余金
- ④ 国民健康保険事業特別会計 30億5,195万1千円 医療費の増加による保険財政共同安定化事業拠出金の追加額 21億7,664万1千円  
 療養給付費負担金返還金(26年度精算分)等 8億7,531万円  
 (歳入補正)  
 保険料の減収による一般会計繰入金の追加額  
 保 険 料 △56億1,447万8千円  
 一般会計繰入金 56億1,447万8千円

⑤ 開発事業特別会計 40億円 若草町地区市街地再開発事業の保留床管理法人からの貸付金償還に伴う基金への積立て及び市債の繰上償還

開発事業基金への積立金 20億円

公債管理特別会計への繰出金 20億円

(3) 企業会計 8,740万円

① 下水道事業会計 538万4千円 給与改定

(債務負担行為)

追 加

事業名	期間	限度額	備考
特定環境保全公共下水道等管理（平成27年度分）	28～29年度	1,937万8千円	戸山農業集落排水処理施設の管理を指定管理者に行わせることに伴うもの 指定管理者 一般財団法人広島市都市整備公社

② 安芸市民病院事業会計 8,201万6千円 診療報酬の増収による指定管理者への診療報酬交付金の追加額

所要額 18億6,259万8千円

既計上額 17億8,058万2千円

補正額 8,201万6千円

### 3 減額補正

△77億1,542万1千円

#### (1) 一般会計 △66億2,233万9千円

① 事業費の決定による不用額	△49億5,643万2千円	道路・橋りょう整備	△12億8,244万9千円
		公債費	△11億9,967万2千円
		校舎耐震化対策	△10億1,160万円
		後期高齢者医療療養 給付費負担金	△4億2,487万9千円
		急傾斜地崩壊防止対 策市施行事業	△1億7,500万円
		災害廃棄物処理事業	△1億7,330万円
		学校一般整備	△1億4,865万7千円
		市営住宅附設駐車場 整備	△1億3,100万円
		特別支援学校仮設校 舎の整備	△1億300万円
		市議会議員選挙	△7,508万5千円
		証明書のコンビニ交 付	△6,937万3千円
		建築物耐震診断補助	△4,034万円
		市長選挙	△3,256万8千円
		自転車走行空間整備	△3,180万円
		議員報酬等	△2,485万8千円
		市税等の滞納整理事 務	△1,860万7千円
		海外地方自治行政視 察	△1,120万円
		市税等コールセンタ ーの運営	△304万4千円
② 事業の遅延による減額	△16億6,590万7千円	学校空調設備整備	△7億6,289万4千円
		校舎耐震化対策	△3億9,240万円
		恵下埋立地（仮称） 整備	△1億8,930万円
		消防庁舎耐震補強	△1億3,140万円

広島湯来線（天皇原工区）道路改良	△1億円
大下集会所建替え	△2,500万円
地域交流センター整備	△1,508万6千円
少年自然の家施設整備	△1,300万円
公民館整備	△1,228万3千円
出張所整備	△621万8千円
消防団車庫整備	△510万円
消防庁舎整備	△430万9千円
軽自動車税税制改正対応	△372万3千円
計量検査所の施設整備	△308万6千円
広域かき殻利用対策事業	△210万8千円

(2) 特別会計                   △10億9,308万2千円

事業費の決定による不用額

公債管理特別会計           △10億9,308万2千円      公債費

## 4 繰越明許について

### 繰越明許費の対前年度比較

区 分	27年度 (限度額) A	26年度		差 引	
		限度額 B	決算額 C	A - B	A - C
一 般 会 計	315億8,877万8千円	237億4,725万1千円	208億1,214万2千円	78億4,152万7千円	107億7,663万6千円
通 常 分	268億7,726万4千円	194億2,205万5千円	168億3,292万4千円	74億5,520万9千円	100億4,434万円
災 害 復 旧 分	9億7,625万2千円	27億5,796万8千円	25億7,609万円	△17億8,171万6千円	△15億9,983万8千円
国 補 正 分	37億3,526万2千円	15億6,722万8千円	14億 312万8千円	21億6,803万4千円	23億3,213万4千円
広島市民球場 特別会計		788万4千円		△788万4千円	
中央卸売市場 特別会計	6,360万円	1億6,489万円	1億6,489万円	△1億 129万円	△1億 129万円
駐車場事業 特別会計	4,012万8千円	1,300万円	1,300万円	2,712万8千円	2,712万8千円
合 計	316億9,250万6千円	239億3,302万5千円	209億9,003万2千円	77億5,948万1千円	107億 247万4千円